

知らせ合う 認め合う カードシステム

札幌市立二条小学校 横藤雅人

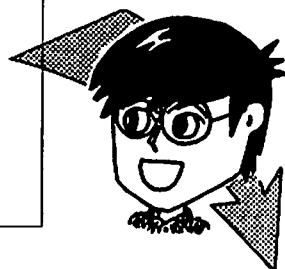
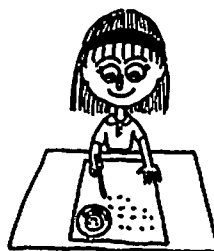
活動の節目には、自分の活動や気付きをカードなどに書かせたいものです。生活科では、活動と表現は車の両輪のようなものだからです。

私たちは、カードに書かれたことからその子のよさを知ることができますし、子どもにとっても知らせ合い認め合うこと、記録として残しておくことは大切です。

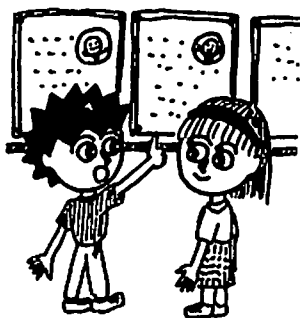
人数分のクリアファイルとフラットファイルを用意して、こんなシステムをつくってはいかががでしょうか。



生活の様子
やその中の
気付きをノー
トに書く



前に掲示してあった
カードは、自分用の
フラットファイルに
綴じ込む



カードからよさを読み
取り、広めたいことに
マークをつけたり、コ
メントを付け足す

教室に掲示してあるクリアフ
ァイルにはさむ
友達のカードを見たり、自分
のカードと比べたりする